

Rotary International District 2610
Rotary Club of NOMI



2023~2024年度
下期発刊会報



世界に希望を生み出そう



2024年4月29日(祝月)片山津ゴルフ倶楽部・日本海コース
第27回 石川第2グループ8RC親睦ゴルフ大会
能美ロータリークラブ団体優勝(左)・北潔会員個人優勝(右)

「一年を振り返って」

会 長 中 野 和 則



2023～2024年度能美ロータリークラブ会長の任を無事終えることができ安堵すると共にお支え頂きました会員各位に深く感謝御礼申し上げます。

今年度はコロナ感染症が昨年のゴールデンウィーク明けに2類相当から5類感染症になり全てを通常に戻す形でスタート致しました。しかしながら長く続いたコロナ対応に加え世界的な時代の大きな変動、様々な価値観の台頭や変化を踏まえながらロータリー活動も少しずつ変化させてゆく必要性が生じて参りました。

これに伴い各事業をご担当頂きました皆様には伝統を守りながらも新しく変化させていくことを念頭にご配慮ご尽力を頂きました結果、全ての事業が成功裏に終わることが出来ましたこと重ねて御礼申し上げます。

今年度は1月の能登半島地震を始め7月の秋田豪雨災害、8月のマウイ島大規模火災、4月には台湾東部地震とかつてない大規模災害が国内外で多数発生し多くの犠牲や被害が生じてしまいました。クラブとして又会員個人として様々な場面で多くのご協力やご厚志を頂戴致しました事心より厚く御礼申し上げます。

近年特に多くなってきている気候変動による豪雨や強風、地殻変動による大きな地震の頻発は、これからの私たちの活動の側に常にあることを前提として考えなければいけないと考えさせられた1年でもありました。これからは当クラブ独自のテーマをさらに充実させながら地域、地区との連携も強化し様々な課題や問題解決に当たり微力であっても社会への貢献を具現化してゆきたいと思えます。

感謝と学びの1年を与えて頂きました能美ロータリークラブと多くのご協力とご支援を頂きました会員の皆様、そして今なお災害復旧、復興にご尽力頂いております多くの方々のご健勝とご多幸を祈念し退任のご挨拶とさせていただきます。一年間本当に有難うございました。

「一年を振り返って」

幹 事 越 野 明



幹事を任命されてからを振り返ってみますと、就任前の事業や委員会でもまならなかった部分もありましたが、上期も含め皆様に助けられて事業も着実に遂行することが出来ました。

下期は元旦に能登半島地震があり、被災されたロータリーメンバーもいる中、皆様のご助言や尽力で事業や委員会も無事遂行することが出来き、例年のような活動が出来ました。

また、物価高等があり、勘の悪い私でも何かと工夫しなければならぬ一年でもありました。

最後に、始めは一年が長く大変だと感じましたが、以前より変化したとの声も聞こえてきた時は嬉しく感じました。この一年間暖かく見守って頂きました会員の皆様には深い感謝とお礼を申し上げます。どうもありがとうございました。

「第49回伝統九谷焼工芸展覧会～能美RC新人賞贈呈～」

と き 2024年3月8日(金) 9:30～10:30
と ころ 石川県立美術館

クラブの周年事業の一環として「九谷焼技術保存会への助成活動」を行っております。この事業にともない、伝統九谷焼工芸展覧会において、九谷焼の技術保存と新しい創造に寄与するべく「能美RC新人賞」を設けております。今回は、林優花様の作品c a k eが、能美RC新人賞となり、中野会長より表彰状が贈呈されました。現在、武腰潤パスト会長が、石川県指定無形文化財保持団体、九谷焼技術保存会の会長を務めております。



「石川第2グループ都市連合会(IM) 記念講演会」

と き 2024年3月16日(土) 15:30～17:00
と ころ 石川県小松市團十郎劇場うらら 小ホール(ホスト:小松RC)

当初2月23日(祝金)に予定していた石川第2グループ都市連合会(IM)は、1月1日の令和6年能登半島地震の災害により、3月16日(土)に講演会のみ開催で延期されました。本年度は中橋勝美ガバナー補佐(小松RC)主宰のもと「能登半島地震復興講演 IM記念講演会」 「身近な水から未来の地球を考える～災害と共に生きる課題と未来～」と題して、総合地球環境学研究所 副所長 谷口真人氏による講演会が開催されました。私たちが生きていく上で、なくてはならない水。今日、地球温暖化による影響は様々な分野に及んでいることを踏まえ、我々が生きていく未来の社会と地球のありかたを共に考える良い機会となりました。



「春の安全運転呼び掛け運動～根上地区～」

と き 2024年4月12日(金) 7:00～8:00
と ころ 根上総合文化会館タント前

青空に満開の桜が映える穏やかな天候の中、春の全国交通安全運動にちなみ、安全運転呼び掛け運動(本年度2回目)を実施しました。中野会長からは、早朝からの活動に参加頂いた感謝、そして朝の気忙しい中での啓蒙活動に十分注意して欲しい旨の挨拶を頂きました。米山亮一能美警察署長からは、日頃の地域貢献活動への感謝の気持ち、能美郡市の交通事故発生状況に関する現状報告、地域活動を行う上で皆様が健康で元気であることが一番であること等のご挨拶を頂きました。南直樹社会奉仕委員長からは事業の主旨説明、牧野交通課係長からは、事業活動に対する注意事項等を伝達頂き、ドライバーへの啓蒙活動を実施しました。準備等にご協力頂きました、社会奉仕委員会の皆様、有難うございました。



「小松RC・能美RC合同観桜夜間例会」

と き 2024年4月18日(木) 18:30~
と ころ 一浪(ホスト:小松RC)

本年度は小松RCがホストを務め、18時30分より一浪にて合同観桜夜間例会が開催されました。小松RC大畑会長からは近隣クラブとしてお世話になっていること、本日の出席に対する感謝のお言葉、日頃より危機感を持つとともに、五大奉仕に基づき活動を行ってきたいとのご挨拶を頂きました。能美RC中野会長からは、本日ご準備頂きました小松RCへの感謝、一浪さんの美味しいお料理とお酒を楽しみながら、交流を深め、明日への活力にしたいと挨拶を頂きました。

宴たけなわではございましたが、中締めのご挨拶として高畑次期会長より心温まるおもてなしを頂いた、小松RCの皆様、そして一浪さんへのお礼の言葉、また2025年4月には小山年度のための地区研修・協議会ホストを務めるため、次年度の合同観桜夜間例会は5月に合同例会として開催させて欲しい旨の中締めの挨拶と一本締めにさせて頂きました。当日ご出席頂きました皆様、有難うございました。

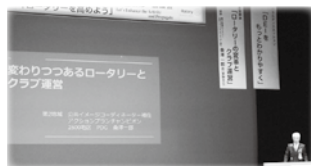


「2024~25年度のための地区研修・協議会」

と き 2024年4月21日(日) 13:00~17:45
と ころ 新川文化ホール(ホスト:魚津RC)

2024-25年度(大橋年度)のための地区研修・協議会が魚津RCをホストに、魚津市新川文化ホールにて開催されました。能美RCからは14名が参加。地区研修・協議会に先立ち同会場にて「次期クラブ会長会議」が開催され、次年度の地区予算(案)等が審議されました。

13時00分からは原ガバナーの開会点鐘とともに本会議が開会。原ガバナーのご挨拶では、今回の能登半島地震の被災者支援に関する地区の動きの一部がご報告されました。特別出席者紹介の後、大橋ガバナーエレクトより所信表明に続き、次期地区組織・運営方針・事業計画の説明、次期地区資金・収支予算について等のご説明を頂きました。



基調講演では、第2地域ロータリー公共イメージコーディネーター補佐の桑澤一郎様(国際ロータリー第2600地区パストガバナー茅野RC所属)より「ロータリーの変革とクラブ運営」と題してのご講話を拝聴しました。

引き続き「DEIをもっとわかりやすく」をテーマに、地区DEI研究委員会がパネルディスカッションを開催されました。(DEI = Diversity・Equity・Inclusionの略、ロータリーはすべての人と尊厳と尊重をもって接し、あらゆる人の声に耳が傾けられるようにし、親睦、奉仕、リーダーシップの公平な機会を設けること、ロータリーが多様で、公平で、インクルーシブな組織となること)

17時30分より全体会議Ⅱが開会。原ガバナーによる所感、ガバナーラペルボタン伝承後、次期地区研修・協議会ホストクラブの挨拶では、小山ガバナーノミニーと当クラブの前田実行委員長が登壇。前田実行委員長からは、震災へのお見舞いの言葉、2025年4月20日(日)根上総合文化会館タントにて開催を予定していることを能美郡市のピーアールを含めご挨拶をさせていただきました。

次年度より地区組織の変更、地区能登半島地震復興支援計画等、大きな変更等があります。地区に対応できるクラブづくりが必要となってきた中で、2025年4月20日(日)には我がクラブがホストを務め、2025-26年度のための地区研修・協議会を開催することとなります。



「第27回石川第2グループ8RC親睦ゴルフ大会」

と き 2024年4月29日(祝月)7:44 O U T・I N同時スタート
 と ころ 片山津ゴルフ倶楽部・日本海コース ホスト：小松RC

全国的に気温が上昇し、4月とは思えない天候の中、小松RCをホストに、第27回石川第2グループ8RC親睦ゴルフ大会が片山津ゴルフ倶楽部にて開催。58名腕を競う中、今回能美RCから8名が参加してまいりました。

今回はめでたく団体優勝「能美RC」、準優勝「加賀RC」3位「小松東RC」でした。能美RCが団体優勝するのは今回が3回目。(団体優勝歴：1回目優勝2006-27年度第13回、2回目2017-18年度第23回)

個人では優勝「北潔会員」、準優勝「元山会員」、3位は小松東RC「金戸善之会員」でした。北潔会員は2015-16年度第21回の個人優勝を含め、今回2回目の優勝となります。

また、小山ガバナーノミニーからはガバナーノミニー賞のご提供、そして能美RC会長賞は「小松RC 本多外男様」に贈呈されました。併せまして、能登半島地震義援金募金(チャリティ)として参加者の皆様よりご協力頂きました74,950円は、北國新聞社を通じて寄付となりました。参加頂きました皆様、有難うございました！



「環境保全事業“和田山史跡公園～ロータリーの森～清掃」

と き 2024年5月24日(金)7:00~8:00
 と ころ 和田山史跡公園～ロータリーの森～

活動は今年で28回目。例会では中野会長よりロータリーの森の由来の説明を頂いた後、地域の皆様が公園で快適に過ごせるよう、また植樹した木々を保全するために安全を確保しながら活動を行う旨の挨拶を頂きました。その後は参加者で気持ちよい汗を流しながら活動をしました。



「シンガポール国際大会」

と き 2024年5月25日(土)～29日(水)
と ころ シンガポール

本年度の国際大会がシンガポールで開催されました。今回は「公平でより平和な世界のために行動を」と呼び掛け、グローバルな視点を強調し、ゴードンR. マッキナリーRI会長をはじめThe Elders共同創設者でWHOゴールドメダル受賞者のグラサ・マシエル氏等によるご挨拶で開幕。

プログラムとして開催期間中は、青少年交換大会、積極的平和ワークショップ、友愛の家、分科会、本会議、そして著名人を講演者とした講演会等が多彩に繰り広げられました。

国際大会は、世界中のロータリアンが集い、一生の思い出と友情が生まれる場所となっています。次年度は2025年6月21日から25日の間、カナダのカルガリーで開催されます。是非皆様も一度は国際大会に参加してみたいはいかがでしょうか。



「年度末夜間例会」

と き 2024年6月12日(水)18:30～20:30
と ころ たがわ龍泉閣1階「加賀獅子の間」

本年度最後の夜間例会が開催されました。中野会長より一年間の感謝の言葉とたがわ龍泉閣さんへのお礼をあわせてご挨拶を頂きました。懇親会の部では元山クラブ管理運営委員長より、コロナ禍が明け地区やクラブの事業がほぼ100%開催出来た事、そしてクラブの発展と皆様のご健勝を願っての乾杯のご挨拶とご発声を頂きました。懇親会では、美味しいお料理とお酒を堪能しながら、お互いを労い、感謝を伝え、楽しいひとときを過ごしました。宴たけなわではございましたが、小坂副会長より当クラブの勢いを保ち引き続き地域に貢献できるよう、皆様のご多幸を祈念してと中締めのご挨拶を頂いた後、皆で万歳を行い懇親会は閉宴。その後は恒例の手に手つないで幕を下ろしました。



「2023-2024年度 ロータリー財団年次基金寄付者・ポリオプラス寄付」



深田章会員
(マルチプル3回目)



中野和則会員
(マルチプル3回目)



徳野伸彦会員
(ポール・ハリス・フェロー)

【その他】 能美ロータリークラブ年次基金 1,000.00ドル
ポリオプラス 51.00ドル

「 2023-2024年度 ロータリー米山記念奨学会普通寄付・特別寄付者 」



長高郁夫会員
(第7回)



北川外志雄会員
(第5回)



中野和則会員
(第3回)



越野明会員
(第3回)

【その他】 能美ロータリークラブ年間米山普通寄付 306,000円

「 2023-2024年度 皆出席者表彰 」

【 入会以来連続皆出席 】

・ 20年以上



田川 剛 (44年 8ヶ月間)
元山 利朗 (30年10ヶ月間)
前田 英夫 (29年10ヶ月間)
中野 和則 (25年 3ヶ月間)
北出 秀樹 (23年 5ヶ月間)
山本 邦彦 (20年11ヶ月間)
小坂 勇治 (20年 4ヶ月間)

長高 郁夫 (33年 6ヶ月間)
清水 勝彦 (30年間)
入口 博志 (27年 6ヶ月間)
請田 貞男 (23年10ヶ月間)
田中 利明 (20年11ヶ月間)
高畑外志夫 (20年 9ヶ月間)

・ 10～19年



山岸 大成 (19年 1ヶ月間)
広瀬 伸雄 (17年 3ヶ月間)
由田 徹 (15年間)
佐々木 紀 (14年間)
田上 好裕 (13年 8ヶ月間)
北 潔 (11年 6ヶ月間)

秋田 順孝 (17年 3ヶ月間)
南 直樹 (16年 8ヶ月間)
角谷 健司 (14年 3ヶ月間)
染谷 政光 (13年11ヶ月間)
徳野 伸彦 (12年 5ヶ月間)

・ 1～9年

廣田 孝司 (7年 9ヶ月間)
谷口 智治 (3年間)
津田 淳一 (1年 9ヶ月間)
加藤 正弘 (1年 4ヶ月間)



【 通算皆出席 】



・ 20年以上 北川外志雄 (45年間) 上田 宏一 (28年間)
本 裕一 (24年間) 宮本 周司 (21年間)
・ 10～19年 北野 哲 (18年間) 坂井 毅 (17年間)
越野 明 (16年間) 田中 庄治 (14年間)
北 正和 (13年間)
・ 1～9年 杉本 昌之 (8年間)

【 ホームクラブ100%出席 】

前田 英夫 北野 哲
秋田 順孝 角谷 健司

皆出席表彰受賞の皆様、おめでとうございます！



【 2023～2024 年度例会修正出席率 】

2023年7月 98.53%、8月 95.42%、9月 92.81%、10月 88.24%、11月 89.22%、12月 87.58%、
2024年1月 89.22%、2月 86.27%、3月 86.27%、4月 82.35%、5月 81.70%、6月 87.66%、
本年度平均出席率 88.91%。

中野会長、越野幹事、
一年間、有難うございました！

本年度は新型コロナウイルス感染症も5類となり、様子をみながらではございましたが、奉仕活動や交流会等を開催することが出来ました。会長幹事のご尽力に会員一同感謝しております！



「新会員の紹介」



BANBA YUICHI
番場 優一

入会日：2024年6月21日
事業所：はくさん信用金庫寺井支店
役職：支店長
職業分類：信用金庫
趣味：野球

「令和6年能登半島地震災害」

新年を迎えた1月1日(祝日)元旦の午後4時10分、最大震度7の地震が能登地方を震源として発生しました。同時に大津波警報も発令され、日本海側の広い範囲に津波が到達しました。南加賀地区も震度5強を観測し、被害も確認されました。友好クラブである高崎南RCからは、心温まるお見舞いのお言葉、そして国内外よりロータリーを通じて、地区へ支援物品等も沢山届いておりますことに感謝申し上げます。

地区要請の支援金に関しましては、会長会に相談し理事会を経て、510,000円(一人あたり10,000円)をクラブ積立金より地区所定の口座へ送金させて頂きました。また、各業種に対する支援要請等に対しても、多くの会員の皆様よりご協力を頂いております。今後、復興に対し継続的に支援を続けていきます。

この災害でお亡くなりになられました方々、そして避難所生活を余技なくされた多くの方々がいらっしゃいます。会員一同、お亡くなりになられました方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災されました方々の一日も早い復興を心より祈念申し上げ、クラブとしても引き続き復興支援に協力していきたいと存じます。

「編集後記」

2023～2024年度を終え、改めて会員の皆様と公共イメージ委員会のご協力を得て、発刊出来ましたことに感謝申し上げます。中野年度は新型コロナウイルス感染症が5類になったことにより、年度を通して活動が出来たように思います。

また、今後例会場を検討するうえで、地元施設を利用した新しい試みにも積極的に実施しております。

この一年間支えてくれた公共イメージ委員会の皆様、掲載記事にご協力頂きました会員の皆様、本当に有難うございました。

公共イメージ委員長 北 潔

会長：中野和則 会長エレクト：高畑外志夫 副会長：小坂勇治 幹事：越野 明
公共イメージ委員会：北 潔、角谷健司、北 正和、仲井培雄、上田宏一、由田 徹

Rotary
第2610地区



能美ロータリークラブ

事務局：〒923-1121 石川県能美市寺井町ヨ 47 寺井地区公民館1階
TEL 0761-57-2088 FAX 58-5430 URL <https://nomi-rc.org/>
例会：金曜日 12:30～13:30 寺井地区公民館
